

# 文科省事業報告会 「みんなで使おう！学校図書館 Vol.17」

2025年12月13日

「みんなで学ぼう！学校司書講座2025」  
にぎやかな学校図書館・AIと著作権  
司書部会研究報告 世田谷地区

1



1. 東京学芸大学附属世田谷小学校  
メディアルーム 学校司書 野呂昭子

2

## 【2025年度メディアルーム運営計画】

各Class  
週1回の  
「メディアの時間」

Class	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												

3



↓3年生「三点決めシート」  
チームで1つのキーワードから  
深い問いをたてる練習をしました。

↑5年生「データリテラシー」  
グラフや表から正しい情報の読み  
取り方をみんなで考えました。

4



←3年生「レファレンス体験」  
1人1つ、レファレンスが書か  
れたシートを配布。分類・OPAC  
などを用いて、本を探す活動。  
答えが載っている本を見つけた  
らペアに報告する。

6年生「NDCを推理しよう」→  
表紙のカードから情報を読み取り、  
分類を推理するゲーム

5



↓5年生「宮沢賢治アニメーション」  
冒頭部分を読み聞かせした後、  
13の扉の順番を予想する活動。

↑「Laboratory」の様子

6



7

「Laboratry」 オリエンテーションにて  
著作権についての説明用資料（一部抜粋）

著作権について  
上記の著作権は、権利者（著作者）に認められ、保護されています。

著作権とは？  
・作品を作った人を守るための「さまり」  
→「ここ」「財宝（ばいさん）」を守る  
・子どもでもおとなでも、だれでも作品を作れば著作権で守られます。  
・作品は、作った人のもの。

グラフや図などを使うとき

8



9

夏の2つの研修からの提案

先生の授業に「図書館」  
という選択肢を！

- \* 図書館が「著作権教育の場」に
- \* 図書館が静かな空間からアクティブな  
学びの場（対話の生まれる場）に

10



11

「読書」から遠ざかる中学生

貸出総数

Year	Lending Total
2013	11,902冊
2023	3,869冊

・授業の中で、本を手にする機会を保証  
その情報はどこから？  
奥付の見方  
書誌情報って何？ なぜ必要？  
参考文献って何？  
引用とは？  
教員が伝え、司書も時に補足

12

## 国語科と一緒に！

小学校の読書教育の現状と課題

図書館のしくみ（NDCで分類された知の空間）を知り、読書に親しみ、本に限らず、情報の活用の仕方を学ぶ。



他教科で図書館を活用する際のハードルを下げる

13

## 「図書館を使って教員が本来やりたい授業を実現する」

ネットの情報の見極め方



1年 美術 言葉の森

部の写真を探す 奥付も等々

デジタルも含め、情報との付き合い方を学ぶ

多様な教科の学びが育てるリテラシー

館内に掲示

14

## デジタルな環境が、生徒を発信者に変える

- ・学校は、特別に著作権法35条で守られた空間。
- ・外への発信は、守られた空間から外に出ること。

1年 道徳 著作権を考える

中学生になって本格的に、  
90分に読めるようになるよ。  
さらに読書が楽しみになるよ。  
学習する必要があるんだね。



著作権は、学校に置いていて  
本物は、自分には読めないよと  
思っていました。でも実際に  
はオンラインの利用は有効だ  
ったし、学校に通っていても  
、家で著作権が適用される  
ことを知っていました。

著作権があるにも  
関わらず、簡単に  
複製が出来るのは  
寂しいかなって思  
った。

原口直先生特別講義

15

## 「ここは図書館だよ、 なんでおしゃべりしないの？」 (筑波大学吉田右子先生による意識)

「ノルウェー公共図書館法」第1条2項「公共図書館は公共性をもつ  
会話と議論のための独立した出会いと活動の場である」(2013)

- ・デンマーク→集会および議論の場の提供 (2014)
- ・フィンランド→ 社会的・文化的対話の醸成 (2016)

吉田右子/Yuko Yoshida 北欧読書／図書館研究 | note



16

自分の外側にある知識から、  
必要なものを自分で取捨選択

新たに得た知識をもとに、  
対話が生まれる。

対話の相手は、人・本・著者・  
自分・etc. 沈黙も対話の一部



先生の授業に、図書館という選択肢を！  
その先にいるのは自立した学習者？

17

## 学校図書館を対話の場に 放課後のブックカフェ どんなテーマも可能なのが図書館！

ボイスフレンド体験



博物館を楽しもう！



校長アフタートーク保護者向け



中庭改革のためのブックカフェ



リラックスした雰囲気、自由な会話を楽しむ。

18

文科省事業報告会  
「みんなで使おう！学校図書館  
Vol.17」  
2025年12月13日

「みんなで学ぼう！学校司書講座2025」  
にぎやかな学校図書館・AIと著作権  
司書部会研究報告 世田谷地区  
東京学芸大学附属高等学校 岡田和美

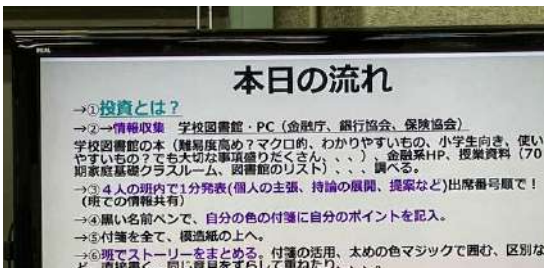
19

著作権 オリエンテーションでの定着化



20

著作権 授業での定着化



21

著作権 学校生活での定着化



22

著作権 学校生活での定着化



23

定着化  
相手に不利益を与えない  
他者への想像力

24



図書館活用授業 家庭科 金融教育



25

図書館活用授業 社会科公共 金融教育



26

満員??



27

対話



28

共有



29

共有 POP『夢十夜』（提供国語授業）



30

## 共有 有効な資料の提示（生物）



31

## 共有 授業資料（外部連携）



32

静かな休み時間  
静かなリビング

33

資料・授業で図書館活用  
共感・違和感とを通じての

対話力

34



先生のための  
授業に役立つ 学校図書館活用データベース

## 附属高校事例

管理番号	A0475
校種	高校
教科・領域等	音楽
図書館とのかかわり (レファレンスを含む)	民族の多様性理解で、環太平洋の音楽を取り上げる。高校生が 取り組みやすい資料支援をお願いする。



35

ご清聴ありがとうございました



36